参考資料

① 「第2期宮崎県歯科保健推進計画」目標項目とデータの推移
（1）ライフステージに応じた歯科保健対策の推進 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P1
（2）歯科医療体制の整備等 ・・P3
② 宮崎県歯科保健推進計画関係調査一覧 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P4
③ 学校における歯科保健指導実施についてのアンケート調査（平成 29 年度）・・・・P5
④ 高齢者施設における歯科保健に関するアンケート調査（平成 29 年度）・・・・・・・・P6
⑤ 宮崎県の歯科保健の状況2022
⑥ 第2期宮崎県歯科保健推進計画
⑦ 第2期宮崎県歯科保健推進計画（概要版）

「第２期宮崎県歯科保健推進計画」
目標項目とデータの推移

ライフステージに応じた歯科保健対策の推進

【乳幼児期】

年度		1998 H10	2004 H16	2011 H23	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2023 目標値	(単位)	全国値	国の目標値※ (令和4年度)
3歳児の一人平均むし歯数を減らす*1		3.09	2.05	1.36	0.83	0.77	0.69	0.58	0.63	0.54*5	0.5	(本)	0.39*7	－
3歳児のむし歯のない者の割合を増やす*1		42.1	56.0	71.0	78.2	80.1	81.1	83.3	82.7	84.9*5	90	(%)	88.2*7	90
時間を決めておやつを与えている保護者の割合を増やす	1.6歳児*2				72.2	72.9	76.3		―		80	(%)		
	3歳児*3	50.7	62.1	65.2	63.8						80	(%)	－	－
	修学前児*3	49.7	57.8	66.6	65						80		－	－
フッ化物塗布に取り組む市町村の割合を増やす*4	塗布	23.0	68.0	80.8	88.5	96.2	96.2	96.2	84.6	92.3*6	100	(%)	－	－
フッ化物洗口に取り組む保育所・幼稚園等の割合を増やす*4	保育所	―	―	39.4									－	－
	幼稚園	―	―	3.03	52.1	52.8	54.1	54.2	55.0	52.5	70	(%)	－	－
	認定こども園	―	―	―									－	－

*1 3歳児歯科健診結果
*2 1歳6か月児歯科健診結果
*3 県民健康・栄養調査
*4 健康増進課調査
*5 速報値
*6 中断した市町村は含んでない
*7 令和2年度地域保健・健康増進事業報告（厚生労働省）

【学齢期】

年度		1998 H10	2004 H16	2011 H23	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2023 目標値	(単位)	全国値	国の目標値※ (令和4年度)
12歳児の一人平均むし歯数を減らす(永久歯)		3.94*1	2.4*1	1.7*2	1.16*2	1.09*2	1.03*2	0.93*2	0.93*2	0.9*2	0.8	(本)	0.63*5	－
12歳児のむし歯のない者の割合を増やす(乳歯及び永久歯)		9.5*1	30.6*1	41.5*2	54.2*2	57.6*2	56.8*2	60.5*2	60.8*2	66.0*2	65	(%)	71.7*5	65
年1回以上歯科専門職による歯科保健指導を実施している小学校の割合を増やす		40*3	39.7*4	51.7*4	50.9*4	－	－	－	－	－	70	(%)	－	－
フッ化物洗口に取り組む小学校・中学校の割合を増やす*2	小学校	0	1校	16.5	48.5	59.4	63.3	68.1	71.9	74.6	60	(%)	－	－
	中学校	0	0	15.6	37.5	36.2	38.7	40.1	41.6	47.4	50		－	－

*1 学校保健・安全に関する統計
*2 宮崎県の学校における歯科保健統計～歯科疾患等実態調査～
*3 H13年度保健薬務課追加調査
*4 健康増進課調査
*5 令和3年度学校保健統計調査(文部科学省)

【成人期】

年度		1998 H10	2004 H16	2011 H23	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2023 目標値	(単位)	全国値	国の目標値※ (令和4年度)
60歳で24歯以上の自分の歯を有する人の割合を増やす*1		33.2	46.4	49.7	63.3	－	－	－	－	－	70	(%)	74.4*5	80
進行した歯周炎を持つ人の割合を減らす*1	25-34歳	32.7	33.3	27.3	44.4	－	－	－	－	－	20	(%)	47.7*5 (40歳代)	25 (40歳代)
	35-44歳	47.5	35.5	40	43.3	－	－	－	－	－	30			
	45-54歳	52.5	46.2	39.5	57.5	－	－	－	－	－	30			
1日1回十分に時間をかけ、ていねいに磨く人(1回の歯磨きで4分以上磨く人)の割合を増やす*1	35-44歳	9	16	12.3	16.8	－	－	－	－	－	50	(%)	―	―
	45-54歳	7	15	16	15.8	－	－	－	－	－	50			
フッ化物入り歯磨剤使用者の割合を増やす*1		53*2	70.3	76.1	83.1	－	－	－	－	－	100	(%)	―	―
歯間部清掃用具(糸ようじ、歯間ブラシ)を使用している人の割合を増やす*1	35-44歳	19	31	35.4	32.9	－	－	－	－	－	50	(%)	―	―
	45-54歳	12	22	33.3	32.7	－	－	－	－	－	50			
喫煙が歯周病に及ぼす健康影響についての正しい知識を持っている人の割合を増やす*1		32	16	22	28	－	－	－	－	－	90	(%)	―	―
過去1年間に歯科健診を受診した者の割合を増やす。(定期的に歯科健診に行っている人の割合を増やす)*1		7.2	10	17.9	21.5	－	－	－	－	－	50	(%)	52.9*5	65
歯科健診を実施している事業所の割合を増やす		―	―	2.64*3 (H25年度)		―	―	―	―	3.91	5.0	(%)		
妊産婦に歯科保健指導(個別もしくは集団)を実施している市町村の割合を増やす*3		34	55	53.8	69.2	69.2	65.4	69.2	61.5	57.7	100	(%)	―	―
成人の歯の健康教育を行っている市町村の割合を増やす*3		32	41	53.8	50.0	42.3	46.2	57.7	34.6	34.6	100	(%)	―	―
成人の歯科健診を行っている市町村の割合を増やす*3		20	45	57.7	69.2	69.2	80.8	84.6	88.5	92.3	100	(%)	―	―

*1 県民健康・栄養調査
*2 H13保健薬務課追加調査
*3 健康増進課調査

*5 平成28年歯科疾患実態調査

【高齢期】

年度	1998 H10	2004 H16	2011 H23	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2023 目標値	(単位)	全国値	国の目標値※ (令和4年度)
80歳で20歯以上の自分の歯を有する人の割合を増やす*1	17.3	13.9	25.3	33.6	－	－	－	－	－	50	(%)	51.2*3	60
介護予防・日常生活支援総合事業(口腔ケア、口腔機能向上)に取り組む市町村の割合を増やす*2				69.2	53.8	34.6	42.3	38.5	50.0	100	(%)	―	―

*1 県民健康・栄養調査
*2 健康増進課調査

*3 平成28年度歯科疾患実態調査

※国の目標値は
歯科口腔保健の推進に関する基本的事項

「第２期宮崎県歯科保健推進計画」
目標項目とデータの推移

歯科医療体制の整備等

支援が必要な方への歯科保健医療の推進

年度		1998 H10	2004 H16	2011 H23	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2023 目標値	(単位)	全国値	国の目標値※ (令和4年度)
障がい児者の一人平均むし歯本数を減少させる	12歳	－	2.54*1	2.02*2	0.97*2	1.12*2	0.45*2	0.8*2	0.6*2	0.79*2	0.8	(本)	－	－
障がい児者のむし歯を持たない者の割合を増加させる	12歳	－	26.9*3	41.9*2	50*2	51.8*2	50.3*2	58.1*2	70.0*2	66.0*2	65	(%)	－	－
県内全ての地域に障がい児者協力歯科医師の人数を増やす*4					57	61	67	76	76	80	70	(人)	－	－
定期的な歯科健診を実施している高齢者福祉施設の割合を増やす					53.3*1	－	－	－	－	－	70	(%)	33.4*5	50
定期的に歯科医師、歯科衛生士による口腔ケアに関する研修会を実施している高齢者福祉施設の割合を増やす					59.8*1	－	－	－	－	－	70	(%)	－	－
在宅歯科診療を行っている歯科医療機関の割合を増やす					27.7*4				29.2*4	27.1*4	40	(%)	－	－

*1 健康増進課調査
*2 宮崎県の学校における歯科保健統計～歯科疾患等実態調査～
*3 H16学校保健・安全に関する統計（盲・ろう・養護学校データ）
*4 宮崎県歯科医師会調査

*5 令和元年厚生労働科学研究

医科歯科連携を推進するために必要な体制の整備

年度	1998 H10	2004 H16	2011 H23	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2023 目標値	(単位)	全国値	国の目標値※ (令和4年度)
周術期口腔機能管理計画策定料の算定件数を増やす*1			1,606 (2015年度)	1,723	1,871	2,092*2	2,923*2	－	－	3,000	(件)	－	－

*1 厚生労働省保険局医療課調査
*2 診療報酬改定により「周術期等口腔機能管理計画策定料」に変更

※国の目標値は
歯科口腔保健の推進に関する基本的事項

宮崎県歯科保健推進計画関係調査一覧

	指標項目	現状値（2016年度）		目標値（2023年度）	前回調査方法	令和４年度調査方法（案）
乳幼児期	３歳児の一人平均むし歯数を減らす	0.83本		0.5本	母子保健事業実施状況調査	同左
	３歳児のむし歯のない者の割合を増やす	78.20%		90%		〃
	時間を決めておやつを与えている保護者の割合を増やす	1.6歳児	72.2%	80%		〃
		3歳児	63.8%	80%	県民健康・栄養調査（生活習慣調査）	〃
		就学前児	65.0%	80%		〃
	フッ化物塗布に取り組む市町村の割合を増やす	88.5%		100%	市町村歯科保健事業実施状況調査	〃
	フッ化物洗口に取り組む保育所､幼稚園等の割合を増やす	52.1%		70%		〃
学齢期	１２歳児の一人平均むし歯数を減らす	1.16本		0.8本	宮崎県の学校における歯科保健統計	〃
	１２歳児のむし歯のない者の割合を増やす	54.2%		65%		〃
	年１回以上歯科専門職による歯科保健指導を実施している小学校の割合を増やす	50.9%		70%	学校における歯科保健指導実施についてのアンケート調査 ※	〃
	フッ化物洗口に取り組む小学校、中学校の割合を増やす	小学校	48.5%	60%	市町村歯科保健事業実施状況調査・フッ化物洗口実施状況調査	〃
		中学校	37.5%	50%		〃
成人期	６０歳で２４歯以上の自分の歯を有する者の割合を増やす	63.3%		70%	県民健康・栄養調査（歯科検査）	県民健康・栄養調査(生活習慣調査)
	進行した歯周炎を持つ者の割合を減らす	25-34歳	44.4%	20%		宮崎県歯科医療機関調査
		35-44歳	43.3%	30%		
		45-54歳	57.5%	30%		
	１日１回十分に時間をかけ、丁寧に磨く者（１回の歯磨きで４分以上歯を磨く者）の割合を増やす	35-44歳	16.8%	50%	県民健康・栄養調査（生活習慣調査）	同左
		45-54歳	15.8%	50%		〃
	フッ化物配合歯磨剤使用者の割合を増やす	83.1%		100%		〃
	歯間部清掃用器具（デンタルフロス、歯間ブラシ）を使用している者の割合を増やす	35-44歳	32.9%	50%		〃
		45-54歳	32.7%	50%		〃
	喫煙が歯周病に及ぼす健康影響についての正しい知識を持っている者の割合を増やす	28.0%		90%		〃
	過去１年間に歯科健診を受診した者の割合を増やす	21.5%[1)]		50%		〃
	歯科健診を実施している事業所の割合を増やす	2.64%[2)]		5.00%	成人期の歯科保健に関する調査	〃
	妊産婦に歯科保健指導（個別又は集団）を実施している市町村の割合を増やす	69.2%		100%	市町村歯科保健事業実施状況調査	〃
	成人へ歯の健康教育を行っている市町村の割合を増やす	50%		100%		〃
	成人へ歯科健診を行っている市町村の割合を増やす	69.2%		100%		〃
高齢期	８０歳で２０歯以上の自分の歯を有する者の割合を増やす	33.6%		50%	県民健康・栄養調査（歯科検査）	県民健康・栄養調査(生活習慣調査)
	介護予防・日常生活支援総合事業（口腔ケア、口腔機能向上）に取り組む市町村の割合を増やす	69.2%		100%	市町村歯科保健事業実施状況調査	同左
支援が必要な方	障がい児の一人平均むし歯数を減らす	12歳	0.97本	0.8本	宮崎県の学校における歯科保健統計	〃
	障がい児のむし歯のない者の割合を増やす	50%		65%		〃
	県内すべての地域に障がい児者協力歯科医師の人数を増やす	57人		70人	宮崎県歯科医師会調査	〃
	定期的な歯科健診を実施している高齢者福祉施設の割合を増やす	53.3%		70%	高齢者福祉施設におけるアンケート調査	〃
	定期的に歯科医師、歯科衛生士による口腔ケアに関する研修会を実施している高齢者福祉施設の割合を増やす	59.8%		70%		
	在宅歯科診療を行っている歯科医療機関の割合を増やす	27.7%		40%	宮崎県歯科医師会調査	〃
連携	周術期口腔機能管理計画策定料の算定件数を増やす	1,606件		3,000件	厚生労働省保険局医療課調べ	〃

別紙様式

FAX送付票　　このまま送信してください。（送付状は不要です）

FAX　0985－26－7336

宮崎県健康増進課　母子･歯科保健担当　　行

学校における歯科保健指導実施についてのアンケート調査

学校名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

担当者名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話番号　　（　　）

１．　専門家による歯科保健指導について

１）　年１回以上専門家による歯科保健指導を実施していますか。

※専門家とは、歯科医師、歯科衛生士によるもの

（　　）実施している

（　　）実施していない・・・・質問は以上となります。

２）実施している場合、回数や実施時期について教えてください。

ア）回数　　（　　）

イ）実施時期

（例）歯と口の健康週間（6 月 4 日から 10 日）、いい歯の日（11 月 8 日）

２．学校において歯磨き等や歯科保健活動を実践できる環境が整っていますか。

（　　）はい

（　　）いいえ

アンケートに御協力いただきありがとうございました。

別紙調査票

FAX送付票　　このまま送信してください。（送付状は不要です）

ＦＡＸ：０９８５－２６－７３３６
宮崎県健康増進課　母子・歯科保健担当　　行

高齢者施設における歯科保健に関するアンケート調査

施設名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

担当者名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話番号　　（　　）＿＿＿＿＿＿

※施設管理者又は、健康管理者にお聞きします。

貴施設の歯科健診等について、当てはまるものに〇をつけてください。

１．　口腔ケアが誤嚥性肺炎予防に重要であることを知っていますか。

（　　）はい　　（　　）いいえ

※口腔ケア･･･口腔内の歯や粘膜、舌などの汚れを取り除く「器質的口腔ケア」と口腔機能の維持・向上を目的とした「機能的口腔ケア」のこと

２．　入所者が定期的に歯科健診を受ける機会はありますか。

（　　）はい　　（　　）いいえ

３．　入所者に対して毎日、口腔ケアを行っていますか。

（　　）はい　　（　　）いいえ

４．　施設の職員が定期的に歯科医師や歯科衛生士から口腔ケア等について研修や技術的支援を受ける機会はありますか。

（　　）はい　　（　　）いいえ

５．　協力歯科医療機関はありますか。

（　　）はい　　（　　）いいえ

６．　その他、高齢者施設等の歯科保健に関して御意見があれば、御記入ください。

アンケートへの御協力いただきありがとうございました。